

ウェルビーイング in アジア実現のための女性リーダー育成プログラム

<平成26年度 入講式>

日時：平成26年10月1日（水）9時20分～12時

場所：野依記念学術交流館

博士課程教育リーディングプログラム「ウェルビーイング in アジア」実現のための女性リーダー育成プログラムは10月1日（水）野依記念学術交流館において、第1期生の入講式を開催しました。

第1部では、プログラム責任者である高橋雅英医学系研究科長のあいさつの後、プログラムコーディネーターの東村博子生命農学研究科教授がプログラムの内容説明を行いました。第1期生20名にプログラム証書が授与され、履修生代表として杉本有沙さん（生命農学研究科）とワルニ・ジャヤラテネさん（教育発達科学研究科）が抱負や決意を述べた後、濱口総長から履修生に対する激励の詞が述べられました。

第2部では、スパ・ペンピッドマヒドン大学アセアン保健開発研究所長による基調講演「女性リーダーを目指すあなたへ」が行われ、リーダーシップとは生まれ持ったものではなく、日々の努力の積み重ねで身につけていくものであるという強いメッセージが送られました。講演は国際的な女性リーダー等を目指す履修生にとって非常に有意義なものであり、活発な質疑応答が行われました。

入講式は、プログラム関係者が一堂に会し、より一層のプログラムの推進を図る上で良い機会となりました。

